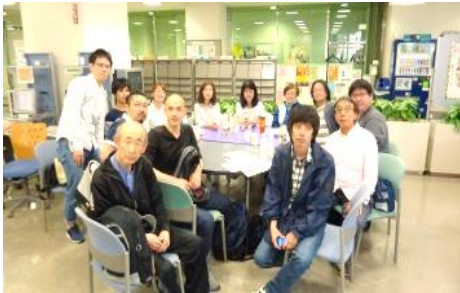


38号 (6月号) 2016年 6月1日	七里ヶ丘こども若者支援研究所 それが社会参加だ！	住所:鎌倉市七里ガ浜東 2-31-12 連絡先:090-7212-4055 Email:qq5656r9@happytown.ocn.ne.jp 編集長:新舛秀浩 発行責任者:滝田衛
-------------------------------	------------------------------------	---

応援団事業拡大 引きこもり理解・子ども応援へ

5月15日(日)午後2時～4時、子ども若者応援団会議を実施しました。新しく鈴木祥高さん、コーヒーとケトルトレーニングをこよなく愛する笑顔が素敵な青年を迎えました。会議には安川・小幡・島根・高島さんら笑顔の美女軍団、川辺・飯田・滝田・涌井・伊藤・龍崎・新舛・蘇武さんらの野武士たち(笑)、13人で交流と新規事業承認、市民サミット企画を行いました。報告です。



その1 新舛秀浩さん「すぐそこにあること」発行事業

6月で30号になります。新舛さんの自分史、不登校・引きこもり当事者の語りを、研究所・応援団事業として位置付けます。発行事業費の応援を進めます。

その2 涌井貴暁さん「引きこもり訪問」事業

自らの引きこもり体験を通して寄り添い型の活動を進める意向を提案してくれました。特に「外に出ることの相談・寄り添い」を始めたいとのことでした。研究所・応援団事業として位置付けていきます。

この2事業は前途洋々？ 期待大！！ です。企画の未定部分が大きいので、具体化するイベントを実施します。今夏「引きこもり講演会」(仮称)を開催します。新舛さんと涌井さんをゲスト講演者にコラボして、開催です。新舛さんは**著作集発行**、涌井さんは**事業発表**、それぞれ行います。ご期待ください。

その3 龍崎明信さん「中学生の夢中と自信を応援 ロボコン写真集」発行事業

昨年、母校長井中学校のロボットコンテストに参加する生徒の活躍を写真集に収め発行配布してきました。今年以降は、横須賀市のロボコンを写真撮影し、横須賀市教委・主催研究会と共に発行していく予定です。経費(予算額36,000円)及び実務(8月撮影)支援を進めます。中学生の「夢中」「自信」を応援したいと願う龍崎さん眼差しは穏やか、爽やかでした。3事業、随時経過報告をお届けします、御見守りを。

コラム風



就労移行支援。働きたい人たちへの支援で厚労省が障がい福祉事業として推進している。障がい者認定の就労促進事業、全国に民間事業所が立ち上がっている。先日、ある横浜事業所を2月から利用している飯田さん(応援団会員)の案内を受け、合同イベントを応援見学してきた。開会はダンス、飯田さんも30人ほどの仲間と踊っていました。何よりも素晴らしかったのは合唱。10人で3曲を歌い上げ、いきものがかりの♪ YELL



♪は素敵でした。年上の男性と2人でまとめ役として朝練習を、当日も緊張だったそうですが、飯田さんの力強い挨拶が最高でした。右写真の笑顔の通り。伊藤さん(会員)も来て下さいました。さて僕も「支援」研究所と名乗るが“支援”言語は否定的に使う。支援される社会って？ 同じ人間が“する・される”2通りに分かれている社会？ 地域社会はあらゆる場に学びと働きがある…と。(滝田衛)

～3月26日「いじめ不登校解決市民サミット準備会議」より感想頂きました～

全ての子どもが健やかに生きられることを

エッセイスト宮本延春(まさはる)さん



とても深い内容の連続で、参加させていただいてとても勉強になりました。思うところがありすぎるので、ほんの一部ですが感想を述べさせていただきます。様々な角度から“いじめ”や“ひきこもり”という問題に取り組むことは必要不可欠なことだと思っております。

いじめを“予防”すること、起きてしまったときの“対応”そのどちらにも働きかけることはもちろんのこと“予防”にも“対応”にも、被害者だけでなく加害者にも寄り添う必要を私も感じております。切り捨てや隔離だけでは、この問題を解決することはできません。結果である枝葉を切り落とすのではなくその本当の原因と向き合い、地下深くに張り巡らされた根を引き抜かなくてはなりません。そしてその根は、ケースごとに異なります。他者を自分よりも格下に置くことで、自分の存在を保とうとしたり、本当はしたくないのに、それしか方法が見つからなかったりと未熟であるがゆえに起こしてしまうこともあります。根本的には自分に自信がなく、自己肯定感が低い子どもが加害者になりやすいと思います。

人は、自分が幸せでなければ、他者の幸福を素直に喜ばないものです。逆に言えば、自分が幸せならば他者のことも考えられる心の余裕が生まれるものです。ルールを守れる子、優しい心を持っている子は自尊心と自信がある、幸せな子どもです。

子どもを、被害者にも加害者にもしないように大人が、どれだけ幸せな子どもを増やせるのかそれが、いじめを減らしていく指針になっているようにも感じます。

ロシアの文豪、トルストイの言葉ですが「善を行なうには努力を必要とする。しかし、悪を抑制するにはいっそうの努力が必要である。」というものがありますが、まさにいじめをしない、ということがどれほど大変なことなのか認識を改めないといけないかもしれません。全ての子どもが健やかに生きられること心より願っています。
<http://www.miyamotomasaharu.jp/index.html> (宮本延春さんオフィシャルサイト)

著書「オール1の落ちこぼれ、教師なる」「キミのためにできること」他著書多数(昨年9月TBS ジョブチューンに出させていただいた折に名刺交換をしました。不遜にもメールやfacebookでお友達になっていただきました。今回期せずして愛知県より足をお運び下さり、感想までお寄せいただきました。御礼申し上げます 滝田衛)

<u>[ご参加下さい]</u> <u>応援団会議・</u> <u>送付作業は横</u> <u>須賀市民活動サ</u> <u>ポートセンターです。</u> <u>誰でも参加可</u> <u>能、また途中参</u> <u>加・中座OKです</u>	6月研究所日程 相談時間10時～16時 土日訪問はご相談			
	1日(水)	他事業	19日(日)	応援団会議 Pm2 時
	2日(木)	滝田塾	22日(水)	相談
	8日(水)	相談	23日(木)	滝田塾
	9日(木)	滝田塾	29日(水)	通信送付作業 pm2
	15日(水)	相談	30日(木)	滝田塾
	16日(木)	滝田塾・相談	※滝田塾…子ども向けのノビリtime	